

ロボアドツールでファンド選び！

「ポートスター」を使えば約1分！

ポートスター
PORTSTAR

ファンド選びに 悩むあなたをサポート

- 当資料はポートスター及びeMAXIS 最適化バランスについてご紹介するために概略を記載したものです。このため、ファンドの商品性、リスク、お申込みメモなどについては投資信託説明書（交付目論見書）をご確認いただく必要があります。
- ポートスター（以下、本ツール）は商品選択のイメージを掴んでいただくための参考情報を提供するためのものであり、単独で勧誘に用いられるものではありません。
- 本ツールで投資家に提示されるファンドは三菱UFJ国際投信のファンドであるeMAXIS 最適化バランスに限定されており、これ以外の三菱UFJ国際投信および他社ファンドや、さらには投資信託以外の金融商品は提示の対象に含まれておりません。
- 本ツールはバランス・ファンドが適合すると考えられる投資家に対して、eMAXIS 最適化バランスを構成する5ファンドの中から当該投資家にとって最適と三菱UFJ国際投信が考える1ファンドを一例として提示するものですが、投資家ごとにその知識、経験、財産の状況、および投資目的は異なることから全ての投資家に当てはまるものではありません。

- お申込・投資信託説明書（交付目論見書）のご請求は青森銀行ホームページまで



<http://www.a-bank.jp/>

株式会社青森銀行
登録金融機関 東北財務局長(登金)第1号
加入協会：日本証券業協会

- 設定・運用は



三菱UFJ国際投信

三菱UFJ国際投信株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

“ポートスター”へのアクセス

- ① 青森銀行のホームページへアクセスし、ポートスターのバナーをクリック ② 簡単な5つの質問に答えるだけ ③ 「eMAXIS 最適化バランス」の中であなたに適すると三菱UFJ国際投信が想定する1本をご提示



質問はわずか5問!

資産配分/ファンドをご提示!



“ポートスター”がご提示するeMAXIS 最適化バランスについて

<eMAXIS 最適化バランス5ファンドの目標リスクイメージ>

[eMAXIS 最適化バランス]

マイ
ゴールキーパー

マイ
ディフェンダー

マイ
ミッドフィルダー

マイ
フォワード

マイ
ストライカー

小 ← 目標リスク水準 → 大

<ファンドの特色>

①イボットソン・アソシエイツ・ジャパンが算出する最適化バランス指数※に連動する投資成果をめざして運用を行います。②各マザーファンド等を通じて、日本を含む世界各国の株式、公社債（マイゴールキーパーは、新興国株式、新興国債券を除く）および不動産投資信託証券に実質的な投資を行います。③原則として、為替ヘッジは行いません。

※最適化バランス指数は、イボットソン・アソシエイツ・ジャパンがeMAXISシリーズのファンドを参照して算出する指数であり、5つの目標リスク水準別指数の総称です。目標リスク水準別の指数は、eMAXISシリーズにおける各ファンドのベンチマークの長期間にわたるデータを用いて期待収益率、リスク（標準偏差）等をそれぞれ推計した上で最適化（目標リスク水準に対してリターンが最大化される）を行い決定される資産クラス別比率に応じて、eMAXISシリーズのファンドの基準価額（分配金再投資）の騰落率を乗じて算出されます。そのため、ファンド名につきましても「最適化バランス」という名称を付与しております。なお、各指数の資産クラス別比率の決定は、原則として年1回行います。

<ファンドの費用>

購入時	購入時手数料	ありません
保有期間中	運用管理費用（信託報酬）	日々の純資産総額に対して、 年率0.54%（税込 年率0.50%） をかけた額 ※上場投資信託（リート）は市場の需給により価格形成されるため、上場投資信託の費用は表示しておりません。
	その他の費用・手数料	監査費用、有価証券の売買委託手数料、保管費用、マザーファンドの換金に伴う信託財産留保額、信託事務にかかる諸費用等 ※上記の費用・手数料については、売買条件等により異なるため、あらかじめ金額または上限額等を記載することはできません。
換金時	信託財産留保額	<ul style="list-style-type: none"> ■マイゴールキーパー ありません。 ■マイディフェンダー/マイミッドフィルダー 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.05%をかけた額 ■マイフォワード/マイストライカー 換金申込受付日の翌営業日の基準価額に0.10%をかけた額

※上記の費用（手数料等）については、保有金額または保有期間等により異なるため、あらかじめ合計額等を記載することはできません。なお、ファンドが負担する費用（手数料等）の支払い実績は、交付運用報告書に開示されていますのでご参照ください。

<課税関係> 課税上は、株式投資信託として取扱われます。個人投資者については、収益分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の譲渡益に対して課税されます。NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）の適用対象です。税法が改正された場合等には、変更となることがあります。

【投資リスク】基準価額の変動要因：基準価額は、株式・リート市場の相場変動による組入株式・リートの価格変動、金利変動による組入公社債の価格変動、為替相場の変動等により上下します。また、組入有価証券の発行者の経営・財務状況の変化およびそれらに関する外部評価の影響を受けます。したがって、**投資信託は預貯金と異なり、投資元本が保証されているものではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。**主な変動要因とは、価格変動リスク、為替変動リスク、信用リスク、流動性リスク、カントリー・リスクです。上記は主たるリスクであり、これらに限定されるものではありません。詳しくは投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

- 【当資料についてご留意いただきたい事項】
- 当資料は三菱UFJ国際投信が作成した情報提供資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書（交付目論見書）の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。
 - 当資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
 - 当資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。
 - 投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。銀行等の登録金融機関でご購入いただいた投資信託は、投資者保護基金の補償の対象ではありません。
 - 投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。